

住宅はリノベーションの時代です

■ アクシエ（札幌市）

日本の住宅は意外と短命です。築40〜50年の木造住宅の残存率は50%程度。米国では同じ木造住宅でも築100年で残存率50%といわれています。「使えない」というより「使わない」といった方が正しいかもしれません。何とももったいないと思いませんか。

そうした思いに応えるのが、中古住宅のリノベーションです。リフォームは空間をきれいにすることに對して、リノベーションは空間の再構築。基礎と構造材だけを残すスケルトン状態にし、まだ使える木材を生かしながら耐震性、断熱性、気密性を高める工事をし、外観、間取り、内装、設備などを刷新します。中古住宅がユーザーのニーズに合った、まったく新しい住まいに生まれ変わります。建て替えより廃棄物を減量できるというメリットもあります。



施工例
・築32年・延床面積約45坪(約145㎡)
リノベーション費用のめやす 延床面積約33坪(約100㎡)の場合、800万円〜1,500万円
※オプション費用除く ※中古物件購入費用除く ※築年数や改修規模により異なります



アクシエでは、これまで中古住宅を売りたい方と、「もったいない」という意識のある方をつなぎ、さまざまなリノベーションを手がけてきました。前述のフルリノベーションのほかに、外壁は残し、空間を一新するセミリノベーションというメニューもあります。同じ予算でも、リノベーション住宅なら利便性のいいところでマイホームを持つことも可能です。中古住宅購入と二千万円を超えるリノベーションの費用の合計を35年の長期ローンで組めるのも大きな特長です。住宅のエコに興味を持たれている方はぜひ相談してみてください。



資料を差し上げます！
 アクシエからリノベーション住宅についての資料を差し上げます。ご希望の方は下記をご記入の上、ファクス、ハガキ、メールのいずれかでお申し込みください。

記入事項
 ●「えこいち」リノベーション資料請求
 ●郵便番号 ●住所 ●氏名 ●性別 ●年齢 ●電話番号 ●家族構成

送付先
 ■FAX 011-623-5488
 ■ハガキ 〒060-0003 札幌市中央区北3条西16丁目1-1 マイアトリア知事公館前株式会社 アクシエ。
 ■e-mail accoucher@axie.co.jp

〈リノベーション住宅について〉 廃棄物を減らし、環境負荷を抑えた取り組み



私たちは日常生活を通して多くの廃棄物を排出します。家庭ごみのように目に見えやすい廃棄物もありますが、日常生活からは見えにくいさまざまな場面からも排出されています。

住宅の建築や解体はそうした大量の廃棄物を生み出す現場のひとつです。リノベーションでは使える基礎や柱などを最大限に再利用します。それは消費者の費用負担を抑えるだけでなく、廃棄物を減らすことで大きく環境負荷を削減するものといえます。

また、日本の木造建築は木材資源の活用場としても機能しています。樹木は成長する過程で大気中のCO₂を吸収・固定する役割を持っていますので、解体・新築を繰り返すことは、そうした貴重な機能を持つ森林の伐採を進めることにつながってしまいます。リノベーションによって再利用できる木材を大切に使い続けること、それは温暖化防止の視点からも評価できる取り組みといえます。

北海道環境財団／安保 芳久